

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	より良いケアに繋げる支援として、入居者の状況に合わせた、事業所独自のマニュアルの作成に期待したい。	入居者様の状況に合わせたマニュアルを作成し、認知症ケアに繋げる。	マニュアルの見直しを行い、グループホームに合ったマニュアル作成を行う。	12か月
2	40	日常生活の中で調理の一部など、入居者がこれまで体得した技術や能力を活かす工夫と、継続的な食事を楽しむことのできる支援を期待したい。	入居者様のできる能力を見極め、できる事を行ってもらい、より楽しい食事提供を行えるよう援助する。	調理面で危険が無いか確認できた部分を職員と共に行う。	3か月
3	35	事業所だけでなく、地域住民の参加や協力を得ながら訓練を行うことで、事業所の災害対策に関する理解を求めていくことに期待したい。	地域住民への声掛け等、根気良く行い協力を得られるよう努力する。	以前より、理事長が地域住民への声掛けを行い協力依頼しているものの、住民の方々も就労等で協力が難しいとの事。地域住民も協力しやすい日程等検討し、災害対策や協力を得るよう努力する。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。